放射線科専門医プログラム

定員 4名

プログラム責任者
森　菜緒子 教授

専門研修担当者連絡先	森　菜緒子　教授 TEL.018-884-6179　FAX.018-836-2623 E-mail　nmori@med.akita-u.ac.jp HP　https://www.med.akita-u.ac.jp/~housya/

プログラムの特徴

放射線科専門医を取得するための県内唯一のプログラムとなっています。

放射線科診断専門医および放射線科治療専門医のいずれも選択可能です。

卒後臨床研修終了後、大学病院のみならず、関連病院に勤務しつつ、専門医の取得が可能です。学位の取得が可能なコースもあります。

プログラムの説明

AコースからDコースまで4種のコースがあります。Aコースは専門医取得をまず目標とします。Bコースは卒後8年目に専門医と同時に学位の取得も可能となるコースです。Cコースは大学院に入学し、卒後6年目に学位を取得し、8年目に専門医を取得します。Dコースは関連病院などで他科に勤務しつつ、放射線科の専門医の取得を目指すコースです。

専門医、指導医、出身地、施設認定、関連施設 など

■各種学会認定専門医数

日本医学放射線学会放射線診断専門医6名、日本医学放射線学会治療専門医3名、日本核医学会核医学専門医6名、日本核医学会PET認定医3名、日本IVR学会IVR専門医5名、日本がん治療認定医機構がん治療認定医1名、日本乳がん検診精度管理中央機構マンモグラフィ読影認定医4名

■各種学会施設認定

日本医学放射線学会放射線科専門医総合修練機関、日本放射線腫瘍学会認定施設、日本核医学会専門医教育病院、日本IVR学会専門医修練施設

■医局員紹介（出身大学・高校）

主な出身大学：秋田大学、自治医科大学、東北大学、金沢大学

主な出身高校：秋田高校、横手高校、大館鳳鳴高校、能代高校、秋田南高校、山形東高校、群馬県立前橋高校、一関工業高校、桜蔭高校

■主な連携病院

秋田厚生医療センター、市立秋田総合病院、秋田赤十字病院、中通総合病院、秋田県立循環器・脳脊髄センター、平鹿総合病院、大曲厚生医療センター、由利組合総合病院、能代厚生医療センター、市立横手病院、雄勝中央病院、能代山本医師会病院、市立角館総合病院

■取得までのキャリアパス

医学部卒後年数	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目
Aコース（基本コース）	卒後臨床研修		大学／関連病院→			放射線科専門医		放射線診断・治療専門医
Bコース（学位取得コース）	卒後臨床研修		大学／関連病院→			放射線科専門医		放射線診断・治療専門医 学位取得
Cコース（大学院コース）	卒後臨床研修		大学／関連病院→ 大学院入学			放射線科専門医 学位取得		放射線診断・治療専門医
Dコース（他科研修コース）	卒後臨床研修		他科診療→ 放射線科専門医コース					